

特別講演会
Günther Stocker 教授
&
Wynfrid Kriegleder 教授
(ウィーン大学)

日時： 12月10日(火) 15:00~17:30

会場：慶應義塾大学三田キャンパス 南館9階ディスカッションルーム

※使用言語：ドイツ語(通訳なし)

入場無料、事前予約不要

講演1 Günther Stocker

Die Alliierten und die österreichische Nachkriegsliteratur

講演2 Wynfrid Kriegleder

Was wäre gewesen, wenn? Uchronien und alternative Geschichtsverläufe in der österreichischen Literatur. Otto Basils „Wenn das der Führer wüsste“ (1966) und Hannes Steins „Der Komet“ (2013).

ギュンター・シュトッカー (ウィーン大学教授)

ウィーン大学教授。ドイツ文学科近現代ドイツ文学担当。ザルツブルク大学およびチューリヒ大学でドイツ文学とメディア学を学び、1996年博士号取得。オーストリア文学、冷戦期の文学と文化、読書文化と電子書籍に関する多数の著作がある。

ヴィンフリート・クリークレーダー (ウィーン大学教授)

ウィーン大学教授。ドイツ文学科近現代ドイツ文学担当。ウィーン大学でドイツ文学と英文学を学び、1985年博士号取得。オーストリア文学史、アメリカにおけるドイツ語文学の受容に関する多数の著作がある。

主催：慶應義塾大学文学部独文学専攻、慶應義塾大学理工学部ドイツ語教室

連絡先：杉山有紀子 y-sugiyama@keio.jp (理工学部)